

<施工手順>

手 順 1



鏡やガラスをあらかじめ水で濡らしておきます。

手 順 2



パッドにウロコバスターを10～20g取ります。

手 順 3



鏡やガラスを約5分擦り洗いしてください。オービタルサンダーの使用が効果的です。

手 順 4



十分に水洗いして、ウロコバスターを洗い流してください。

注意事項

- ・作業中に研磨面が乾いてきた場合は、シャワーなどで適量加水してください。乾いたまま作業を続けると、傷が発生する原因となります。
- ・1回の作業でウロコ汚れが除去できない場合は、同じ作業を繰り返し実施してください。
- ・劣化した蛇口・カランに使用するとメッキが剥がれる場合があります。
- ・過去に本品を使用した鏡やガラスに、弗化物系の洗浄剤を使用しないでください。乱反射して曇る場合があります。

<オービタルサンダーのご紹介>

ウロコバスターは手磨きでの洗浄も可能ですが、市販のオービタルサンダーを使用することで、効果的にウロコ汚れの除去が可能となります。「京セラAS550M」が推奨品となります。同様のオービタルサンダーであれば、専用パッドをそのまま装着して使用することができます。

電動工具は水濡れによって感電するおそれがあります。本体に水が掛からないように十分注意してください。



オービタルサンダーの一例
京セラインダストリアルツールズ株式会社製
サンダー AS550M(防水ではありません)

<品名> ウロコバスター

<用途> 浴室の鏡・ガラスのウロコ汚れ除去

<成分> スルファミン酸、天然研磨パウダー、界面活性剤

<pH> 酸性

<使用濃度> 原液

<荷姿> 450g×3、450g×10

**まぜるな
危険**

酸性タイプ

塩素系・臭素系の製品と一緒に使うと
有害な塩素ガス・臭素ガスが出て危険です。

<使用できるもの>

- 浴室の鏡・ガラス ●蛇口・カラン ●トイレの便器(陶器)
- 洗面台ボウル(陶器) ●ステンレスシンク

<使用できないもの>

- コーティングされた鏡・ガラス ●水で洗い流せないもの
- 水拭きできないもの、水が染みこんでしまうもの
- パソコン・液晶テレビなどの家電製品 ●白木 ●漆器 ●食器類
- 皮革類 ●貴金属、宝石類 ●絹製品 ●家具類 ●眼がね ●レンズ
- アルミ製品

<応急処置>

- 万一目に入った場合はすぐに流水で15分以上十分に洗い流して下さい。そのまま放置すると失明する恐れがあります。コンタクトレンズを使用している場合は、必ず外してから洗眼して下さい。処理後はすぐに医師に相談して下さい。
- 万一飲み込んだ場合は、無理に吐かせず、すぐに医師に相談して下さい。●異常が残る場合は医師に相談して下さい。※いずれも受診時は本品を持参すること。

製造元 **クリアライト工業株式会社**

〒501-3944 岐阜県関市山田1539-3

TEL:0575-27-3051 FAX:0575-27-3053